

# 誤接種防止のためのお願い

## ニューモバックス®NP/プレベナー13®水性懸濁注

2015年11月  
MSD株式会社  
ファイザー株式会社

ニューモバックス®NPおよびプレベナー13®水性懸濁注は、両製剤とも肺炎球菌による感染症を予防するワクチンですが、『**接種対象者**』、『**接種経路**』が異なります。

**接種対象者**：ニューモバックス®NPは、2歳未満の者への接種はできません。ご使用の際には、いま一度ご注意ください。お願いしますようお願い申し上げます。

**接種経路**：プレベナー13®水性懸濁注の高齢者（65歳以上）に対する接種経路は「筋肉内注射」のみです。ニューモバックス®NPの接種経路は、「筋肉内注射」または「皮下注射」となっています。65歳以上の方にプレベナー13®水性懸濁注を接種される際は、ニューモバックス®NPと**接種経路が異なる**ことにご留意ください。

	ニューモバックス®NP	プレベナー13®水性懸濁注	
投与・接種対象者	2歳以上で肺炎球菌による重篤疾患に罹患する危険が高い次のような個人及び患者（ <b>高齢者等</b> ） 【詳細は添付文書参照】※2,3	高齢者：65歳以上	小児：2か月齢～6歳未満 【詳細は添付文書参照】※1
接種経路	筋肉内または皮下	筋肉内	皮下
生物学的製剤基準・有効成分名	肺炎球菌ワクチン（23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン）	沈降13価肺炎球菌結合型ワクチン（無毒性変異ジフテリア毒素結合体）	
製剤写真			
剤形	バイアル	プレフィルドシリンジ	
会社名	MSD株式会社	ファイザー株式会社	

- ※1：生後6週未満または6歳以上の者に対する安全性及び有効性は確立していない。（プレベナー13®水性懸濁注：小児等への接種）  
 ※2：ニューモバックス®NP 投与・接種対象者：(1) 脾摘患者、(2) 鎌状赤血球疾患、あるいはその他の原因で脾機能不全である患者、(3) 心・呼吸器の慢性疾患、腎不全、肝機能障害、糖尿病、慢性髄液漏等の基礎疾患のある患者、(4) 高齢者、(5) 免疫抑制作用を有する治療が予定されている者で治療開始まで少なくとも14日以上の余裕のある患者  
 ※3：2歳未満の者では含有される莢膜型抗原の一部に対して十分応答しないことが知られており、また本剤の安全性も確立していないので投与しないこと。（ニューモバックス®NP：接種不適当者）

「**接種不適当者を含む接種上の注意**」等は、各製品の製品添付文書をご参照ください。

\*：接種年齢対象外（歳）

<適応年齢>	0 2か月	1	2	3	4	5	6	～9	～65	
ニューモバックス®NP			接種不適当者	2歳以上の肺炎球菌による重篤疾患に罹患する危険が高い個人および患者 <筋肉内または皮下>						高齢者（65歳以上） <筋肉内または皮下>
プレベナー13®水性懸濁注	* 2か月齢～6歳未満の小児 <皮下>							接種年齢対象外		高齢者（65歳以上） <筋肉内>

国立感染症研究所感染症疫学センター『予防接種における間違いを防ぐために』のリーフレットもご活用いただき、誤接種防止にご協力いただきますようお願い申し上げます。 URL：http://www.nih.go.jp/niid/images/vaccine/machigai-boshi.pdf

【製品に関するお問い合わせ先】

MSD株式会社 MSDカスタマーサポートセンター 0120-024-797（医療関係者の方） <https://www.msdconnect.jp/>  
 ファイザー株式会社 製品情報センター学術情報ダイヤル 0120-664-467（医療関係者の方）  
<http://pfizerpro.jp/cs/sv/pfizerpro/di/Page/1259675500452>